

年頭のご挨拶

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、健やかに新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また旧年中は格別のご厚情を賜り心から御礼申し上げます。

昨年も新型コロナウイルスに踊らされた1年となってしまいました。9月頃より新規陽性者数が順調に減りはじめてきたところに、オミクロン株という変異種が現れ猛威を振るっているところでもあります。今後も様々な変異株が現れてくることが予想されますので、私たち一人一人ができる対策として、手洗い、うがい、マスクを徹底し、with コロナの時代を生きていかななくてはならないと思います。

脱炭素社会の構築に向け「2050年までにカーボンニュートラルを実現」という取り組みの一環として、工場や集合住宅、公共施設等の照明器具のLED化は、今後急ピッチで行っていかねばなりません。そのためには電気さんや現場代理人さん等、高齢化してしまっている技能・技術職の担い手の入職を促進し、育成をしっかりと行い、電気工事業界を若者から敬遠される職業でなく、若者から好かれる職業にして行かなくてはなりません。現場が竣工を迎えた時など、照明が点灯しパーと明るくなり、外壁がライトアップされ、スピーカーからは心地よい音楽が聞こえ、空調機から爽やかな風を感じた時などの達成感、充実感、満足感等、電気設備工事の魅力をしっかりと伝えて行かなくてはなりません。県内の工業高校などを中心にインターンシップ制度や、デュアルシステム制度等を今後充実していき、神奈川県電気工事工業組合様とも協力して電気工事の出張授業等を行っていきたいと考えております。

本年は寅年であります。「虎は千里往って千里還る」といいます。コロナに負けず、活力に満ちた行動力を持って、皆様と共に一丸となりこの1年を乗り切って行きたいと思っております。

令和4年が、皆様にとって明るく希望に満ちた年となることを祈念いたしますとともに、何とぞ変わらぬご指導ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。

令和4年1月吉日

一般社団法人 横浜市電設協会
理事長 菊地 憲幸